

## 欧米メディア向けの取組みとして、専門サイト「TravMedia」に「東北プレスセンター」を12月より開設しました

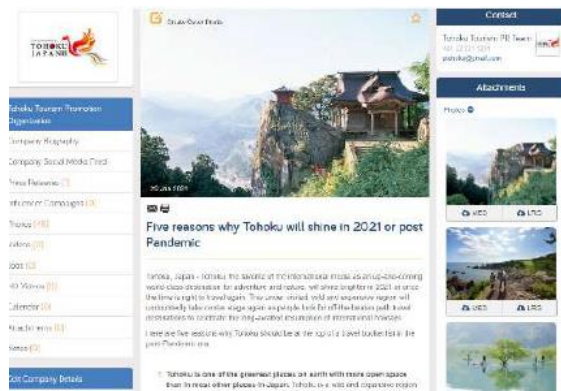
新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた緊急事態宣言は3月7日まで延長され、対象地域においては不要不急の外出や移動の自粛が要請されております。東北においても、冬に入り新型コロナウイルスの感染状況が悪化したこともあり、観光流動は激減し大変厳しい状況が続いております。

東観推としては、東北観光の早期回復に取組みつつ、魅力ある着地型コンテンツの整備や、国内外の旅行会社・メディア等へのオンラインでの商談会・情報発信など、コロナ収束後の国内外からの流動回復に向けた様々な取組みを進めてまいります。

海外メディア向けの取組みとして、東観推では、**多くの有力海外メディアが登録する「TravMedia」に「東北プレスセンター」を12月より開設しました。**現在英・米・仏あわせて150名以上の記者にフォローいただいております。コロナ禍の影響を受け、欧米のメディアの多くはWEB上での取材を通して記事を作成する傾向が強まっており、専門サイトを活用したりリモート広報の手法を活用することとしました。

第1弾として、1月29日に「Five reasons why Tohoku will shine in 2021 or post Pandemic」と題した情報を掲載し、海外メディアから問い合わせが続いております。

今後は「2021年東北の新情報」「東北の桜の見どころ」をテーマに情報発信する予定です。引き続きリモート広報を通じて各媒体への記事掲載を進め、各県市と連携した広域での効果的な情報発信に取り組んでまいります。



【TravMedia 東北プレスセンター画面】

## 東北デスティネーションキャンペーン (DC) 4月のスタートに向けて「TOHOKUサポーター」を大募集中です

4月からの東北DCに向けて、皆様ひとりひとりの取組みで東北DCを応援していただく「TOHOKU サポーター」(「Welcome to TOHOKU隊」「TOHOKU Fan」の総称)のお申込みを続々といただいております。登録内容は東北DCホームページ上で公開しております。新たに「検索機能」もでき、ご自身や周りの方々の登録状況も探しやすくなりました。<https://www.tohokukanko.jp/dc/>

東北DCは東日本大震災から10年の節目にあわせて開催され、これまでの東北への様々なご支援に対する感謝をあらわす場でもあります。引き続き皆様のご登録をお待ちしております！

### ●「Welcome to TOHOKU隊」(1,269件 33,840人 2/8現在)

東北6県にお住いの皆様を対象です。東北DC期間中に東北を訪れたお客さまに対するおもてなしを宣言し、実践していただけます。

### ●「TOHOKU Fan」(792件 2/8現在)

東北6県以外にお住いの方が対象です。SNSやブログで東北の魅力を発信したり、実際に東北を旅行してその魅力を家族や友人に伝えるなど、域外から東北DCを応援いただけます。



【ホームページ】

## 着地型コンテンツのオンライン商談会を開催しました(1月28日)

旅行会社・ランドオペレーター32社と、東北6県及び新潟県のDMO・コンテンツ事業者・観光協会等16団体をマッチングしたオンライン商談会を開催しました。参加者は約80名、総商談数は200件を超えました。参加した旅行会社からは「コロナ禍において事業者との接点がほぼなくなっていたので、大変貴重な機会になりました。次回も是非声を掛けて欲しい。」との意見が多数ありました。東観推としては次年度以降も東北ALLで域内の着地型コンテンツの販路構築支援を継続してまいります。



【みちのく潮風トレイルの商談】



【男鹿市観光協会の商談】



【DEGAM鶴岡ツーリズムビューローの商談】

## 第2回東北教育旅行セミナー（オンライン）を開催しました（1月21日）

全国の学校関係者、旅行会社及び受入関係者等を対象に、東北6県・新潟県への教育旅行の誘致を目的としたオンラインセミナーを開催しました。

本セミナーは、11月に東北・新潟の学校関係者、旅行会社及び受入関係者等を対象に実施した第1回に続き、今回は2回目として全国を対象として開催したものです。

セミナーでは、丸文松島汽船株式会社の矢部様と横山様から「震災復興語り部クルーズ」、仙北市農山村体験推進協議会の伊藤様から「秋田県仙北市のグリーンツーリズム」についてお話しし、その後「だからこそ〇〇県で学ぶ」というテーマで各県の教育旅行における強みについてプレゼンを行いました。

全国から172名の方に御参加いただき、参加者からは「東北の震災・減災学習やSDGsの取組みが良く分かった」など、好評をいただきました。



【セミナーの様子】



## デジタルマーケティング勉強会を開催しました（1月19日～27日）

東北観光復興対策交付金事業の一環として、東北域内の自治体・DMO・観光関係者を対象に、企画・立案運営にデジタルマーケティングを活用するための勉強会を実施しました。セミナーはオンラインで計7回開催し、6県1市合計で153名と想定を超える多くの方々にご参加いただきました。

最初に東観推から、東北観光DMP（データマネジメントプラットフォーム）についてお話しし、「データ」に裏付けされた戦略立案・プロモーション等の観光施策を展開するため、東北広域で観光マーケティングデータを一元化するためのプラットフォーム構築についての説明を行いました。

その後セミナー講師から、デジタルマーケティングについての基礎や、それを活用したプロモーションの方法について説明を行いました。



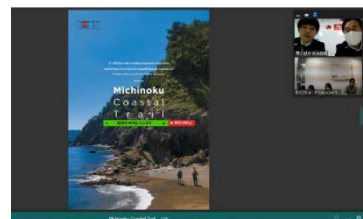
【勉強会の様子】

## ツーリズムEXPOジャパン2020 オンライン商談会に参加しました（1月7日～8日）

1月7日～9日の開催を予定していた「ツーリズムEXPOジャパン東京商談会/トラベルフェスタ」はコロナ禍の影響により中止となりましたが、商談会はオンラインに切り替えて実施されました。

東観推は計12社の海外旅行会社等との商談を行い、先方のニーズ、東北への理解度や送客実績等に応じて東北の観光情報等の提供を行いました。新規市場開拓として東北の情報を収集している旅行会社に対しても丁寧に説明を行いました。

また、復興庁事業「令和2年度『新しい東北』交流拡大モデル事業成果発信業務」の一環として、モデル事業者が作成したコンテンツ（みちのく潮風トレイル等）の情報提供も行いました。



【商談会の様子  
（みちのく潮風トレイルの説明）】

## 多言語電話通訳サービス 岩手県警との覚書締結式を行いました（1月18日）

東観推では東北6県・新潟県の観光関係事業者向けに、外国人旅行者とうまくコミュニケーションが取れない場合などにコールセンターのオペレーターが電話を介して通訳を行う「多言語電話通訳サービス」を提供しております。

各県警察とも連携した取組みを進めており、このたび岩手県警察と、訪日外国人等の安全・安心確保に向けた相互協力に関する覚書を締結しました。あわせて、岩手県警察の237の施設において、多言語電話通訳サービスの利用登録が行われ、岩手県警察における多言語対応が強化されました。



【締結式の様子】

### 多言語電話通訳サービス

【対象】東北6県および新潟県の観光関係事業者  
※ただし、大型小売店、医療機関は対象外  
【対応言語】日本語⇄英語・中国語・韓国語  
【利用時間】24時間365日対応

【利用料金】無料 ※ただし、通話料金は利用者負担  
【サービス受託事業者】株式会社テレコメディア  
【申込】お電話またはFAXでお問い合わせください。  
申込書をお送りします。





## 中国市場における東北3省からの家族旅行誘客促進を目的とした現地セミナー（オンライン）を大連・瀋陽を対象に開催しました（1月19日、22日）

30～40代家族旅行層（訪日リピーター層）の誘客に向けて、各県市が連携した東北広域でのオンラインセミナーを開催しました（1月19日：大連対象 1月22日：瀋陽を中心とした中国東北3省対象）。このセミナーでは、現地旅行会社に対し東北の観光情報を紹介して認知度向上を図るとともに、マッチングの機会を構築することを目的としております。

従来の観光情報発信の他に、コロナ禍をふまえた新しい方法として、各県市における新型コロナウイルス感染対策の様子を事前にビデオ撮影していただき、それぞれの持ち時間内で放映しました。秋田県ではなまはげのお面をつけて発表するなど、各県市において工夫して発表いただきました。

東観推としては、今後もサポートデスクを通じて東北の最新情報を中国市場へ提供していくとともに、今回のような機会を利用し、旅行会社をはじめとした現地の最新情報を東北の関係各所へ提供してまいります。



【工夫を凝らした各県プレゼンの様子】

## 中国市場におけるウィンタースポーツ愛好をターゲットとした現地セミナー（オンライン）を開催しました（1月26日）

2022年北京冬季オリンピック開催に向けて訪日スキー旅行の需要が高まっている中国の東北3省エリアにおいて、旅行関係者及び一般消費者向けにオンラインセミナーを実施し、東北地域のスキーリゾートや冬季観光の魅力を発信しました。

コロナ禍をふまえた新しい方法として、映像制作会社によりセミナー当日のスキー場の風景をライブ配信しました。こちらの動画は中国版YouTube「优酷」の東北チャンネルにアーカイブとして格納する予定です。

また、各県提供のノベルティを配布する抽選会を実施しました。申込時に参加者へ番号を付与しシステムで無作為に番号を選定するもので、当選者にはWEB上で当選のコメント及びセミナーの感想を発言いただくなど、双方向交流のセミナーとなりました。

東観推では今後とも中国市場に対し、オール東北の広域スキーリゾートとして継続した情報発信を実施してまいります。



【セミナーの様子】

## フィリピン旅行博Japan Fiesta 2021（オンライン）に出展しました（1月18日）

フィリピン市場の訪日関心層をターゲットに、在留フィリピン人によるタガログ語による語り口で動画を制作しオンライン旅行博「Japan Fiesta 2021 ～New Year～」に出展しました。フィリピン人が好む「四季」を中心に、東北が素晴らしいエリアであることを発信し、認知度向上および誘客促進を図りました。

「Japan Fiesta 2021」の開催期間（1月18日～24日）の視聴者数は12,155名で、昨年度のリアル開催の来場者数18,000名には及ばなかったものの、大変好評でした。動画はfacebookにアップしておりますのでぜひご覧ください。

<https://fb.watch/3s00y5ZldC/> ※31:10頃から東北の動画です



【制作した動画の様子】

## 第8回東北歴史文化講座（オンライン）公開を開始しました（1月20日）

東観推では、会員企業の東日本旅客鉄道株式会社との共催により、東北各県の魅力・歴史・文化などの独自性のあるテーマを掘り下げて紹介する「東北歴史文化講座」を開催しております。例年はイベントホールにおいて講座を開催していましたが、今回の第8回はコロナ禍の状況をふまえて、事前収録をした講座の様態をホームページにて視聴いただくオンライン講座として、1月20日に公開を開始しました。

第1部では、東北大学名誉教授である平川新氏を講師に迎え、「大航海時代と政宗の知略」と題して、慶長遣欧使節と鎖国をめぐる秘話について近年の新発見も交えてご講演いただいております。

また、第2部では八戸クリニック街かどミュージアム館長兼学芸員の小倉学氏を講師に迎え、「鳥観図絵師・吉田初三郎と八戸」と題し、大正・昭和の観光ブームを築いた八戸ゆかりの鳥観図絵師・吉田初三郎の人物像と超絶技巧についてご講演いただいております。

1月末時点で1,400名以上の皆様にお申込みいただき、東北のより深い魅力を感じていただいております。詳細は申込みは、以下のホームページをご覧ください。

<https://www.ireast.co.jp/tohokurekishi/>



【専用ホームページ】

## 第2回「冬の東北」誘致部会を開催しました（1月22日）

「冬の東北」誘致部会では、「冬の東北」のブランド化と誘客促進を目的として事業を実施しております。第2回誘致部会では、「冬の東北アクションプラットフォーム構築等事業」の進捗として、完成した予約プラットフォームとプロモーション内容を共有し、2021年度事業計画（案）としてインバウンド誘客を軸にした事業内容について部会構成員よりご意見をいただきました。

コロナ禍の収束状況を見据えながら事業内容を決定し、来シーズンの誘客促進を図ってまいります。



【誘致部会の様子】

## 山形・上山・天童「観光地域づくり人材育成講座」で紺野専務が講演しました（1月14日）

「山形・上山・天童三市連携観光地域づくり推進協議会」の「観光地域づくり人材育成講座」において、紺野専務が「東北観光の活性化について～東北観光を取り巻く環境と東北DCの取組み～」と題して各市町村の観光担当者の方を対象に講演を行いました。

4月からの東北DCや今後のインバウンド回復期に向けた観光コンテンツ開発、「TOHOKUサポーター」などの受入体制整備など、地域全体で取組み、盛り上げていくことについてお話ししました。



【講演の様子】

## 第3回行政観光戦略会議を開催しました（1月21日）

東北6県、新潟県、仙台市の観光担当課長クラスの方々と、オンライン会議を開催しました。コロナ禍の状況をふまえた東観推の2021年度事業計画（骨子）や、第4期中期計画の振り返りや2021年度初からスタートする第5期中期計画の骨子など今後の東北広域観光の取組みについて、意見交換を行いました。

「東北・新潟応援！絆キャンペーン～旅を楽しもう～」の情報発信を行っております。

### ● 新たな旅の楽しみ方を提案しています

様々なテーマに沿った東北・新潟の旅の楽しみ方を、絆キャンペーン特設サイト内の特集記事でご提案しており、「ジブリの世界を感じる東北旅」「工場・工房見学旅」「マンガ・アニメの聖地へ！」「東北・新潟の神秘とロマンをたどる旅」などを掲載中です。



東北・新潟応援！  
絆キャンペーン  
～旅を楽しもう～



【ポスター】



【特集記事の掲載】

特設サイト <https://www.tohokukanko.jp/kizuna>

＜お問い合わせ先＞

事業推進部 菅野・本多 022-721-1291  
suishin@tohokutourism.jp



※上記ポスターデータは  
キャンペーン特設サイトか  
らダウンロード可能です。

「旅東北NEWS」VOL.029 2021年2月9日発行  
【発行】一般社団法人東北観光推進機構  
仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階  
【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293  
【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いいたします！